



特集 保育園の社会貢献活動

- 2. 年始のあいさつ
- 4. 民間園長研修会
- 5. 育児相談研修会
- 6. 海外交流研修会
- 8. ぶらんこ・園紹介

- 11. ふじさんっこ応援フェスタ
- 12. 特集 保育園の社会貢献活動
- 14. 各支部だより
- 15. 専門委員会報告

📷 写真提供：御殿場市 双葉保育園

会長挨拶



静岡県保育所連合会会長

後藤 弘明

新年 明けましておめでとうございます。
旧年中は、県保育所連合会の各事業につきまして、皆様のご理解ご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年は、「保育園落ちた、日本〇〇」に象徴されるように、待機児童問題に伴う新設園の増加や、そこで働く保育士確保の問題など様々な保育の課題が浮き彫りとなりました。

こうした「現象」を考えると、その反対語である「本質」も考えてみる必要があると思います。

確かに女性の社会進出や就業人口の減少により主婦層の就業が求められていることもありますが、待機児童の年齢層は〇、一、二歳児が主であり、三歳以上は恐らく待機などしな

くても入所できるのではないのでしょうか。

入所の不安から、せっかくの育児休業を前倒しで終了し、入所申請をすることは育児の本質からすると違うような気がします。

国が喧伝する「ワークライフバランス」ではなく、「ライフワークバランス」が本質であってほしいと思います。

親は、子どもが生まれたからと言って自動的に親になるのではなく、子育ての中で、不安や失敗を重ねて、少しずつ親になっていくのだと思います。

子供と一番向き合わなければならない乳幼児の時こそ、親として成長する時期なのかもしれない。

実はこの原稿は、十二月に寄稿していますので、来年のことを言うのが鬼が笑うかもしれませんが、「笑い」は人の心を和ませます。皆さんも赤ちゃんが目を閉じたまま微笑むところを見たとき、思わず笑顔になることと思います。笑いを学術的に表現すると、主体が対象を取り込むことを認めたときに出る生理心理的な反応で、新生児に認められる微笑反応は、乳児が養育者を引き付けておくための生得的な生命維持のための行動ともいわれます。人間の赤ちゃんは一年未成熟の状態です。生まれてきますので、身近な人に一〇〇%依存しなければ生きていきません。そのために、自身が愛されたり好かれたりするようにプログラムされているとも言われています。

まさに、IQより愛嬌が大切なのです。家庭の中で子供の笑顔は周囲を和ませ、幸福

感を満たしてくれます。そしてそれを見た大人も思わず微笑み返しをするのです。何より子どもの笑顔に出会える家庭は、子どもが心からくつろげる家庭であり、幸せを感じている証拠でもあります。そしてなによりもお金を掛けずに幸福になれるのですから、今年一年が、私たちの周りの子ども達のたくさん「笑い」に出会える年にしたいものですね。

表彰

おめでとうございます

平成二十八年度に、県内保育園・こども園関係者で、厚生労働大臣から感謝状や上部団体から表彰を受けられた方々は、次のとおりです。

皆様の長年にわたる児童福祉へのご貢献が認められたものであり、心から喜び申し上げます。

感謝と敬意を表しますとともに、これからも益々活躍されますことを祈念いたします。

◆厚生労働大臣感謝状

中川 加代子

富士市 ひな保育園

瀬川 志賀子

三島市 中郷西保育園

新年の御挨拶



静岡県健康福祉部こども未来局長

河森 加奈子

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎え、日頃から静岡県の保育行政への御理解と御協力をいただいております皆様、心からお慶びと御礼を申し上げます。平成二十九年の年頭に当たり、御挨拶を述べさせていただきます。

昨年は「保育園落ちた」という匿名のブログを発端に、待機児童や保育士の処遇改善が話題となり、国会でも大きく取り上げられ、緊急対策が実施されるなど保育を取り巻く状況が国民の注目を集めた年でした。

こうした状況の中、県では保育所入所希望者の全てが利用できる環境を早急に整えるよう引き続き施設整備を進めていくとともに、保育士・保育所支援センターによる就職支援、潜在保育士の現場復帰支援など、保育人材の確保にも積極的に取り組んでおります。また、

本年度から保育士資格取得を目指す学生や、潜在保育士等を対象とした修学資金等の貸付を実施しておりますが、九月補正予算においても、一部メニューの貸付上限額を引き上げるなど、本事業の拡充を図ったところです。

また、皆様は保育の仕事にやりがいを感じ誇りを持って日々の保育に取り組まれていると思いますが、その専門性が社会的にも評価される仕組がつけられたらと考え、キャリアアップモデルの作成にも取り組んでいます。このための実態調査や研修の見直し等には貴会の御協力もいただいておりますことを、この紙面をお借りして感謝申し上げます。協力してより良い仕組をつくれるよう努力いたします。

さらに、保育サービス等の担い手確保の一つの策として、昨年度から開始した子育て支援員研修については今年度約五百人が専門研修を受講しております。各保育所等には実習等の御協力をいただき、誠にありがとうございます。これは多くの方が受講されたことは社会全体で子育てを応援する機運が高まってきたとうれしく思っております。

子どもは、社会に希望と活力を与える「地域の宝」であり、この大切な宝を育てる「子育て」は、極めて尊い仕事であります。常に子どもたちを中心に捉え、子どもの最善の利益のために質の高い保育が確保されるよう、皆様におかれましては、引き続きの御尽力を心よりお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様方の御健勝と御発展を祈念いたします。新年の御挨拶といたします。

櫻井 治枝

牧之原市 相良保育園

向笠 恵子

牧之原市 静波保育園

名倉 美知子

湖西市 微笑保育園

◆全国保育協議会会長表彰

大滝 裕子

静岡市 風の子保育園

◆日本保育協会会長表彰

*永年勤続保育者表彰(施設長)

古川 智恵子

静岡市 あけぼの保育園

胸組 やす子

静岡市 足久保育園

松下 玲子

牧之原市 あおぞら保育園

*永年勤続保育者表彰(職員)

望月 寛実

富士市 岩松保育園

大村 聖子

静岡市 賤機こども園

山口 令子

静岡市 日吉町保育園

◆全国私立保育園連盟表彰

浅井 哲郎

静岡市 月影保育園

「平成28年度 民間園長研修会」



保育園・こども園経営とは「民間園長の資質向上を目指す」のテーマで「子どもの生活環境とともに子育ての環境も大きく変化し、子育て支援に対する保育園・認定こども園の役割はますます深化・拡大している。すべての子どもに質の高い幼児教育・保育を保障するために民間園長の果たすべき役割を再認識し、その責務を適切に発揮することを目的に本研修会を開催し研鑽を深めるものとする」を目的とした研修会でした。

一日目の講義①は、静岡県健康福祉部こども

今年度の研修会は十月二十七日（二十八日）にかけて焼津市の焼津グランドホテルにて、百五十五名の参加者を迎えて開催されました。今年度も「夢と希望を持てるも未来課長 鈴木紀美代氏の講義。テーマは「保育行政の動向について」社会全体で子どもと子育て家庭を応援していくための「ふじさんっこ応援プラン」や「ふじのくに」少子化突破戦略事業」、保育所等への助成事業の説明をしていただきました。どの市町でも助成事業を活用しやすいようにしていただき、未来を担う子ども達にとって質の高い保育の提供と子育てしやすい静岡県になるように今後

もお願いしたいと思います。

報告として、天竜厚生会みなみしま保育園

園長 伊藤孝氏による「草の根技術協力事業」としてカンボジア王国バッタンバン州の公立幼稚園における教育・保育の質の改善事業についての報告をしていただきました



ました。

講義②は、

文教大学人間

科学部教授

櫻井慶一氏に

よる「子育て

支援及び保護

者支援」配

慮が必要な子

ども・家庭の

理解や支援の

視点」がテー

マの講義でし

た。保育園等

に必要な保育

は一生を見据

えた保育が必

要であり、配

慮が必要な子

供や家庭の支

援は、保育施

設側の問題

の発見と伝え

方の大切さを

教えていただき

ました。

二日目の講義③は、（福）松溪会理事長

武居敏氏による「社会福祉法人改革と今後の

対応」施設長の視点を中心に「でした。社会

福祉制度の変更点をわかりやすく解説して

いただき、今後どのように社会福祉法人が変

わっていくのか具体的にわかりました。社会

福祉法改正に向けて各法人でしっかりと対

応していきましょう。以上、充実した研修と



育児相談研修会

期日 東部 平成二十八年十一月二十五日

中部 平成二十八年十一月四日

西部 平成二十八年十一月十七日

会場 東部 沼津市民文化センター

中部 静岡音楽館AOI

西部 アクトシティ浜松

テーマ

「親への対応」「話の聞き方、伝え方、話の引き出し方」

講師 ひととき保育高井戸

施設長 磯田節子氏



今年度も育児相談研修会が東部・中部・西部の三会場で開催されました。

この研修は保育所・認定こども園で相談業務に携わる職員に対し、業務に必要な専門知識や技術を習得させ、その資質向上を図ることを目的に、東京都にあるひととき保育高井戸 施設長の磯田節子氏に講師をお願いしました。



講義はまず、磯田先生の自己紹介から始まり、その後にグループワークに入りました。最初は参加者も少し緊張した様子もみられましたが、磯田先生の優しく暖かい笑顔のおかげで徐々に緊張も解け、グループごとに積極的な話し合いを行うことができました。

講義の中ではカウンセリングの手法についても紹介していただき、磯田先生の豊富な経験にもとづく事例をあげて、大変分かりやすく説明をしていただきました。

カウンセリングには多くの技法がありますが、中でも「観察」「傾聴」という基本的な部分についても、その大切さを再確認する良い機会となりました。日頃保護者と関わる際の参考にもなりました。

研修は一日を通してグループワークを行いました。午後には実際にあった事例を活用しての話し合いも行われ、各事例ごとに磯田先生よりポイントを教えていただきました。

以前よりも親支援の重要性が高まる時代になり、保育者に求められる資質もより高いものとなってきました。そのような時代に対応していくための重要なヒントを勉強させていただけた研修でした。



第22回

職員
海外交流研修会

ハワイ研修を終えて(報告)

瑞雲保育園

保育士 山田恭子



私がシーガルプレスクールと、ホンガンジミッシヨンスクールを視察し、最も関心を抱いた点が二つあります。

一点目は、シーガルプレスクールで十八ヶ月(一歳六ヶ月)以下のクラスを見学させて頂いた時、まず私の目に入った物、それは家族写真でした。子ども達の目の高さと同等の棚に、綺麗な写真立てに入って並べられていました。ホンガンジミッシヨンスクールでも、子ども達の頭上にくる様に、手作りのフレームに張られた家族写真が飾られてありました。これは、私たちがアメリカのホームドラマや映画のワンシーンの中に垣間見る光景です。アメリカ合衆国では「家族」を大切な存在として意識し捉えることが、乳幼児期より基盤となっていることを目の当たりにすることが出来ました。

二点目は、シーガルプレスクールでは、十八ヶ月(一歳六ヶ月)以上の子どもを受け入れ、ホンガンジミッシヨンスクールでは、三歳以上の子どもの受け入れとなります。日本では一般的な〇歳児、乳児保育の受け入れがありません。〇歳児は、家族のもとで愛情を受け育つべきであるということと、母親との母子関係を重視していることが窺えました。国全体で産休、育休制度の充実を図り、ほぼ義務化されることに繋がります。勿論、プレスクール入園前に保育の必要性があれば、母親以外の家族の協力やベビーシッター制度の需要も多いとのことでした。

日本では、母親が産休育休明けに保育園へ

の入園受け入れが難しいことを危惧し、一年未満で職場復帰をもやむを得ない現状です。日本に帰国した今、保育士として子ども達とどう接するのか、自身の保育や保育観を見直す素晴らしい視察研修でした。貴重な経験を頂き感謝の気持ちで一杯です。



海外交流研修に参加して (参加者感想)

熱海市 栄光熱海中央保育園 清水ますみ

十一月十九日 常夏の島ハワイ オアフ島へ
旅立ちました。

雨期中の天候とあり、晴れた時は格別でした。幸運のサイン「ダブルレインボー」を見ることが出来たり、あの澄み渡った空とどこまでも広がる青い海。吸い込まれるような美しい「青」に出会えた時の爽快感と感動は心が解き放たれる思いでした。

この様な、自然環境と多民族性の土地での興味深い視察先は、州の認定を受けて三〇年の大規模保育所「The Education Center of SEAGULL SCHOOLS」(十八ヶ月～五歳園児二百六十五名 職員五十名 開所時間六時



三十分～一七時三十分 朝食あり)
各教室は、展示物やブースで賑やかな雰囲気でしたが整えられた合理的な環境で、穏やかな保育がなされており、食育の一貫として一人ずつ目の前でオレンジを絞り、カップに



注いでもらっている時の子どもたちの好奇心に満ちた表情は生き生きとしていました。

又、Family Program家族であれば仕事の時間が空いた時、園内で子どもと一緒に過ごせるシステムやFamily Dayでは、テーマ一つ(例・写真・我が家の料理)を保護者向けに発信。これを子どもが発表することで、家族の絆と異なる文化や風土を知る切っ掛けを育てるプログラムが印象的でした。

もう一つは、ハワイ初の寺、本願寺(百周年)が設立した「HONGWANJI MISSION SCHOOL」(保育園から中学までの一貫校生徒数三百六十七名)ハワイで仏教を行うには、文化の共有と共存が不可欠であることを知りました。ローカル生徒が多く、日本語の授業

など文化と風習、歴史を重んじた教育に取り組んでいました。五歳児の作品「何でも呑み込んでしまうおばさん」はユーモアたっぷり。ハワイらしさを感じるテーマでした。

日本の文化と異なることに触れることができたこと。自然は本当に人の心も豊かにしてくれる物だと痛感すると共に、この様な機会を与えて下さった皆様に感謝申し上げます。



函南町 函南さくら保育園 園長 遠藤 弥生

今回の訪問先は、伊豆半島の入り口に位置する函南さくら保育園です。保育園の周辺は田畑が広がり、目の前の水路にはドジョウやタニシなど生き物がたくさん見られるそうです。自然環



境に恵まれた函南さくら保育園は、昭和五十六年四月に開園し、本年で三十五年を迎えました。現在は定員百五十名、地域子育て支援セ

ンター、健康支援一時事業等を行っています。はじめに午前の活動を見させていただきました。○歳児は綿棒を小さな穴やスリットのあいた缶に入れる活動、一歳児はカニの形の厚紙に脚に見立てた洗濯ばさみを付けています。みんな落ち着いて静かに机に向かっています。他の保育室にお邪魔しても、こちらを向いて、大きな声で挨拶をして迎えてくれました。どのクラスの子どもたちも明るくて元

気なのですが、それだけではなくて、大変落ち着いた、穏やかな印象をうけました。

遠藤弥生園長先生にお話を伺うと、もともと脳科学の研究をされていた遠藤園長先生が乳幼児期における教育の大切さを痛感されて、子どもたちには健康であることはもちろん、人としての喜びや幸せを十分に感じられるようになってほしいとの思いから、現在の保育園を始められたそうです。そして、脳科学者の澤口俊之教授と出会い、H・Q（人間性知能）と脳のはたらき（ワーキングメモリ）を高めるSAKURA・H・Q教育メソッドを確立され、日常の保育に取り入れているそうです。



子どもたちの物事に対する興味や取り組みに対する意欲、集中力の高まりなど、成長を実感しているとの事でした。また、園庭は主に運



動を行う運動場、滑り台やジャングルジムなどの遊具がある遊びの広場、自然と触れ合うビオトープに分かれています。ビオトープは子ども達が日本の原

風景に触れる、動植物などの自然に親しむことを目的とし、平成十七年三月に完成しました。セリやナズナといった春の七草やハギ・キキョウなどの秋の七草が育ち、多くの種類のトンボやバッタ、土ガエル・トノサマガエルなども生息しているそうです。

平成二十年には「全国学校ジオトープコンクール2007」でユニークな学習活動を行っているとして、ドイツ大使館賞を受賞されたとのこと。取材当日は冬枯れのために花々や生き物達を見ることができなかったのが心残りでした。暖かくなったらぜひもう一度見学させていただきたいと思います。

今回、生活発表会前の大変お忙しい中を、快く取材に応じてくださった遠藤園長先生をはじめ職員の皆様、本当にありがとうございます。

静岡市 飯田北こども園

園長 杉山 真紀

静岡市の公立園である飯田北こども園は、静岡市の中心部より北東に一〇キロメートルほど、清水区石川本町に位置しています。開園自体は昭和二十九年と非常に古く、当初は清水市立飯田北保育所として開所し、その後、平成二十七年に静岡市の政策の一環としてこども園になりました。

取材当

日、園の前に着くと、特徴のある非常にかわいらしい園舎が迎えてくれました。聞けばこの園舎のデザインは「アリスの杜」をイメージして建てられたとの事で、白と緑の



塗り分けを基調としたメルヘンチックな外観となっています。また全ての窓に斜めに飾りが入っていたり、時計台があったりと非常に凝ったデザインとなっています。



その後、園長の杉山真紀先生にお話を伺いました。現在の定員は百七十名です。

入園児に関しては、早朝から長時間保育の子どもさんが多いため、家庭を丸ごと園に移したような、子どもたちが安心して過ごせるように配慮しているとのこと。保育教諭の確保や配置には苦労されているとの事。

そして保育に関して大きな変化と言えば、平成二十七年よりこども園に変わった事です。

変化のあった点について杉山園長先生に聞くと「保育の内容については今まで通り丁寧に行っているが、子ども園になって保育士から保育教諭に変わったことにより、職員の意識も大きく変わったとの事で、職員間で日々の保育の中での教育の進め方等をみんなで確認しあったり、子どもの心に寄り添いながら教育的な部分を考えていくようにしている」と言うことでした。

また、園の玄関の壁には写真のように日々の活動の様子が模造紙に活動日毎にリアルタイムで、どんどん書き加えられており、保護者さんに対する情報発信等も積極的に行っている様子が伺え、私たち取材者にとっても大変参考になる取材となりました。

今回は年末のお忙しい中、快く取材をさせて頂き、ありがとうございました。



湖西市立 内山保育園

園長 袴田 幸穂

今回、西部地区「ぶらんこ」で取材させて頂いた保育園は平成二十三年に市町村合併し、浜名郡新居町から今の湖西市新居町となり、新居町立新居第一保育園から現在の湖西市立内山保育園となりました。立地場所は、浜名バイパス新居インターから車で約十分の所にあり、湖西市の中では南部地域で新居町としては、中心地となります。小学校や中学校とも近く、更には湖西市の歴史博物館でもある、日本で唯一、現存している「新居関所」が徒歩圏内にあり、文化や自然、歴史とも触れ合える環境にあります。

内山保育園は静岡県の一帯西側にある湖西市の新居町にあります。昭和二十三年に設立され、今年で六十八年目の歴史ある保育園です。「豊かな人間性をもった子」という園目標のもとに「よく遊べる子」「思いやりのある子」「丈夫な子」「丈



夫な子」「自己表現のできる子」という四つの具体目標を掲げられ、子ども一人一人の心



に寄り添いながら「ああ、今日も楽しかったな!」と思ってもらえるような温かい保育を目指し、九十六名の子ども達と日々楽しく過ごしています。

内山保育園は住宅地の真ん中に建っていますが、近くに山と海があり、徒歩十分圏内の山に、春は花見、夏はザリガニ釣り、秋冬は探検にでかけ、野山を駆け回って遊べます。

また五歳児は、夏に遊船で浜名湖を渡り、新居弁天の海湖館で魚のつかみ取りをした後、魚をさばいて塩焼きやフライにして食べたり、浜辺で拾った貝殻でネームプレートを作ったりして楽しんだそうです。

海湖館の時もそうでしたが、一年を通しての野菜の栽培と収穫、甘夏狩り、梅とり、いちご狩り、プール指導、餅つき、大正琴やお茶の稽古、しめ縄作り、干し柿も作り、交通教室や避難訓練の補助等、数え切れないほどの協力地域の方よりいただいております。地域に愛された保育園であることを本当に感謝していました。

最後に、「豊かな自然と地域の愛情一杯の中で育っている子ども達は、明るくとても素直で頑張りやさんばかりであり、自慢の子ども達です。その子ども達をオンリーワンの存在として、今後も輝かせていきたいように、職員一丸となって頑張っていきたいと思っています。」と園長先生より力強いお言葉をいただきました。お忙しい中を取材にご協力いただき、ありがとうございました。



ふじさんっこ応援フェスタ

第四回目を迎えた「ふじさんっこ応援フェスタ」が、静岡市のグランシップで盛大に開催されました。

行政・企業・子育て支援団体が一体となり、子ども子育て支援を社会全体で取り組んでいくという催しです。

オープニングセレモニーでは、蛍ヶ丘保育園の園児による威勢のいい和太鼓が響き渡り、親御さんたちからは大きな拍手。



静岡県保育所連合会のブースでは、アンパンマンやドラえもんなどのキャラクターのお面を吊るしたり、机には紙コップで作ったけん玉遊びのおもちゃなどを並べ、親子連れにプレゼント、あつという間に品切れになりました。



このような機会を通し親子の絆はさらに深まっていくことでしょう。まさに保育園・子ども園としての専門性が生かされた取り組みだと思います。

来場者からは、「行政・企業・民間団体三者のブースがたくさんあり、社会全体で子

育てを応援しているのが分かった」「子どもと出掛けるきっかけになりよかった」「子育て支援の情報を多く得ることができてよかった」「直接話すことで、インターネットでは得られない情報を得ることができてよかった」等の感想が聞かれた。

県子ども未来局子ども未来課の発表では、

来場者数 一万二千人

・参加団体数 一〇三団体（子育て支援団体

六〇、企業三三、行政一〇）





保育園の社会貢献活動

第八回三島市保育園祭り開催

三島市園長会・公私立合同

去る八月六日土曜日、三島市楽寿園において、保育園まつりが行われました。この保育園まつりは、平成二十一年に第一回が実施され、今年で八回目になります。

この祭りは、現在子育て真っ最中の世代に、保育園の楽しさを伝え、保育園で行われている遊びについて知ってもらうために行っています。参加者は、市内各保育園幼稚園に通っている親子、またこれから保育園幼稚園に通おうとしている親子を対象としています。三島市・楽寿園の協力を得て、この日は楽寿園へ訪れる親子連れは全て入場料無料となります。さらに広報三島への掲載、各園によるポスター掲示、子育て支援センターでのチラシ配布、そして保護者の口コミによりPRしています。

特記すべき事項としては、市内の公私立保育園が一つになってこの事業に取り組んでいる点です。その結果、訪れた人に市内の保育園は公私一丸となって子どもたちへの教育に取り組み、子育て支援に取り組んでいるという姿勢を伝えることができます。

六日当日は、親子一千二百組あまりが来場

し、各保育園のブースは大変に賑わいました。バルーンアートのコーナー、腕相撲のブース、工作をするブース、魚釣りゲームやパッチンの当て、木のおもちゃ遊びなど子どもが遊べるブース、けん玉やおはじきなどの昔遊びのコーナー、等々各園ともそれぞれに工夫したブースやコーナーを設けました。また、育児相談コーナーも設け、保育園長が保護者の悩みに丁寧に答えていました。

子どもたちの笑顔、そして親子の笑顔が一杯に広がった一日となりました。



静岡市 保育フェア

静岡市保育協会

静岡市保育協会主催の保育フェアは今年で第十一回を数え、清水区では九月二十五日に清水福祉のまつり内にて、葵・駿河区では十一月十二日に静岡市市役所前の葵スクウェアにて、一般の方々にも保育園の楽しさをを知ってもらおうと開催されました。当日は市内の公私立保育園をグループに分け、五つのコーナーを作って保育の様子を紹介していきましました。

「保育園・子ども園紹介のコーナー」では保育園の食育、教育、生活の様子を写真等で紹介したり、来場の子どもの身長体重を計ったり、記念に手形を取ったりと盛況でした。

また、「あそびのコーナー」ではその場で折り紙やパッチンおもちゃ、お面の製作等を子どもたちが楽しんでいました。

「あそび教育」のコーナーでは大きなタライに土を用意して、どろだんご作りを子どもたちや保護者さんに楽しんでもらいました。

「ステージ」では二十一の保育園・こども園がダンスや歌、ペープサートやアートバルーンをそれぞれ披露しましたが、見に来ていた子どもたちも一緒に歌ったり踊ったりと、楽しそうに参加していました。

そして、その中でも特に盛り上がったのが、劇やエンディングで披露した男性保育士によ

る劇(てぶくろ)やダンス(アソブンジャー)で、周りの子どもたちからも大きな拍手を浴びていました。



静岡市保育協会では、保育園・こども園の活動をもっと多くの方々に知っていただけるように、このような活動をこれからも続けて行きたいと思っています。



保育園フェスタ2016

浜松民間保育園園長会

平成二十八年十月十五日土曜日に、秋には珍しく暑いぐらいの晴天のもと浜松市ギャラリーモールソラモで、第3回目となる『保育園フェスタ2016』を開催致しました。

保育園・こども園は、通園している保護者や子育て関係者の中ではよく理解され、虐待防止や子どもの健全な発達の為には非常に大きな役割を果たしていると自負しております。

しかしながら、市民の皆様の中には、保育園・こども園と幼稚園を間違っして認識している方も有り、正しく理解して頂くための一環として企画致しました。浜松市福市長の出世大名家康くんも参加し、メインステージでは、

子どもたちが歌や体操、太鼓を披露し、会場や沿道の皆さんから拍手喝采を浴びていました。

また、加盟園が各区(東区・西区・南区・北区・浜北区及び天竜区・中区)に分かれて、保



育の様子を知って頂けるように絵本の読み聞かせや、木工伝承あそびなどをブースに分かれて行い、保護者と一緒になくさんの子供たちに保育体験を行っていただけました。

協賛していただいた遠鉄百貨店五階では、各園から一日の保育の様子や行事の写真を持ち寄り、保育園等で行っている保育内容がわかるように展示をさせていただきました。

また、会場の大型ビジョンでは、各区ごとの保育園・こども園の紹介を行い、各園の特徴がよくわかり、加盟園を身近に感じていただけたのではないかと思います。

当日は、加盟園の園児や保護者の方以外にも大勢の皆様に参加いただき、盛大に開催できましたことをお礼申し上げるとともに、運営にご協力をいただいた皆様に深く感謝致します。

浜松市の民間保育園・こども園の保育の質の向上と、保育園・こども園を幅広くご理解して頂くために、今後も継続していく予定です。



各支部だより

東部支部

支部長 緑ヶ丘保育園 内藤栄一

一、総会及び施設長研修会

期日 平成二十八年五月十九日（木）
会場 沼津市民文化センター

内容 「ネット犯罪や

オレオレ詐欺にあわないために」

二、中堅保育者研修会

期日 平成二十八年八月三十日（火）
～三十一日（水）
会場 三島市箱根の里少年自然の家

三、保育の日研修会

期日 平成二十八年十月十五日（土）
会場 富士ロゼシアター

四、民間部会県外施設視察研修

期日 平成二十九年一月十八日（水）
視察先 名古屋市内
～十九日（木）

五、行政部会研修

期日 平成二十九年一月十三日（金）
会場 伊豆の国市役所

六、青年部会研修

期日 平成二十九年二月四日（土）
会場 三島市社会福祉会館

七、新規採用予定職員研修会

期日 平成二十九年二月二十二日（水）
～二十三日（木）
会場 三島市箱根の里少年自然の家

八、家庭における読み聞かせ活動の普及

中部支部

支部長 ゆりかご保育園 神野博行

一、総会及び施設長研修会

期日 平成二十八年五月十三日（金）
場所 静岡県総合社会福祉会館

講師 白梅学園大学学長 汐見稔幸 氏

演題 「認定こども園の現状と今後の展望」

二、中堅保育士研修会

期日 平成二十八年九月十六日（金）
場所 静岡音楽館AOI講堂

講師 あおぞらキンダーガーデン園長

演題 「育ちにかかわる」 岡村由紀子 氏

～気になる子を含む保育創造のために～

三、保育所職員研修会

期日 平成二十八年十二月十四日（水）
場所 ふじのくに地球環境史ミュージアム

講師 静岡大学教育学部

演題 「身近な活動の中の『科学』に気づき、

子どもたちの科学性のめばえを支援

するために」

四、新規採用予定職員研修会

期日 平成二十九年二月十四～十五日
場所 静岡県立焼津青少年の家

五、各地区事業

各地区ごとの事業計画に基づいて実施

西部支部

支部長 ルンビニ保育園 岡田泰稔

一、総会及び施設長研修会(百二十八名参加)

期日 平成二十八年五月十七日（火）
場所 アクト音楽工房ホール

講師 浜松学院大学 准教授 名倉一美 氏

演題 「養成校から見るとこれからの保育の在り方」

二、中堅職員研修会(七十三名参加)

期日 平成二十八年六月二十九日（水）
場所 浜松フラワーパーク

講師 浜松フラワーパーク理事長 塚本こなみ 氏

演題 「心根を育てる」

三、男性職員交流研修会(二十九名参加)

期日 平成二十八年八月五日（金）
場所 クリエート浜松

講師 すみだ川のほとりに笑顔咲く保育園園長 菊地政隆 氏

四、初任職員研修会(百十名参加)

期日 平成二十八年九月十六日（金）
場所 アクト音楽工房ホール

講師 (有)オーツスリー 佐藤弘道 氏

演題 「子どもたちの笑顔のために」

五、小児医療研修会(百五名参加)

期日 平成二十八年十月十九日（水）
場所 アクト音楽工房ホール

講師 和洋女子大学 教授 鈴木みゆき 氏

六、新規採用予定職員研修会

期日 平成二十九年二月十五日～十七日
場所 静岡県立三ヶ日青年の家

予算対策委員会

委員長 緑ヶ丘保育園 内藤栄一

子どもを持つ家庭の深刻化する子育てへの不安や孤独感、養育力の低下、虐待といった課題に対し、私たち保育所連合会は、保育所・認定こども園の持つ機能・能力を発揮し、多様な保育サービスを提供し、子どもの最善の利益を守るための努力をしているところ。さらに、質の高い保育の提供と、子ども達の安全と健やかな成長を保障し、心豊かな次世代を育成していくという使命達成のため、保育所・認定こども園がより一層充実した保育を展開できるよう、次の五項目を静岡県に対して要望しています。

- ① 食育の充実と推進について
- ② 乳幼児保育事業の充実について
- ③ 年度途中入所サポート事業の継続について
- ④ 東海地震等大震災に対する安心・安全な施設の充実について
- ⑤ 産休等代替職員雇上事業の充実について

加えて、保育三団体（全国保育協議会、日本保育協会、全国私立保育園連盟）の予算対策活動に参画し、国に対して要望をしております。



海外交流委員会

委員長 緑ヶ丘保育園 内藤栄一

今年度は、過去二十回の海外交流研修の中で、最も人気の高かったハワイでの研修を九年ぶりに開催致しました。

平成二十八年十一月十九日（土）～二十四日（木）まで、四泊六日の日程で二十六名が参加致しました。土曜日午後からの出発で、間に勤労感謝の日を挟み、保育現場にできるだけ負担を掛けないようにと計画をした日程により、参加旅費は若干割高になってしまいました。

視察先は、シーガルプレスクールとホンガンジミッシヨンスクールの二ヶ所でした。参加者の皆さんは日本との文化の違いに興味津々で、熱心に多くの質問を投げかけていました。

アメリカ合衆国の五十番目の州であるハワイ州は、日本からの移民も多く、身近に感じられますが紛れもなくアメリカです。アメリカの幼児教育や文化に触れ、見聞を広めると共に、仲間との親睦を大いに深める研修となりました。

今後視察してみたい都市や国、海外交流研修に対する御意見等ありましたらお聞かせ下さい。



少子化等問題検討委員会

委員長 緑ヶ丘保育園 内藤栄一

保育所・認定こども園利用者以外に、子育て支援への関心と理解を求める啓発活動を行った場合の経費（一事業五万円）を助成する「子育て支援啓発活動事業助成金制度」を実施しています。これは複数の施設や団体で行う事業であれば、民間園や公立園の区別なく、また保護者会等の団体でも助成対象としています。

各支部三事業（十五万円）の予算を組んでおりますので、この助成金を活用したい団体は、各支部事務局に御連絡下さい。

また、財源となります協力金へのご支援も合わせてお願い致します。本年度の啓発品としては「クリアファイル」（青色）を作成致しました。

既に十月二十七日（木）～二十八日（金）で開催された民間園長研修会にて御協力頂いた園もありますが、今後一月二十六日（木）開催予定の施設長研修会でも啓発品をお渡しできますので御協力をお願いします。尚、事務局から直接お送りすることもできますので、ご希望がありましたらお申し出下さい。合わせて「あいあいホットマークバッチ」の着用もお願い致します。



～活動の報告と計画～

研修委員会

委員長 掛川こども園 野中 徹

本年度の下期予定研修、民間園長研修会、育児相談研修会が終了いたしました。皆様のご協力ありがとうございました。詳しい内容は、民間園長研修会の記事をご覧ください。

さて、現在、国では保育士養成課程等検討会において保育士のキャリアパスに係る研修体系をとりまとめています。また、県においても、キャリアアップ(研修認定制度)モデル検討会議など、更なる研修充実が予想されます。研修委員会では県保育所連合会、県保育士会に加え、保連の各支部や保育士会の各地区、市町単位で開催される研修会の情報を収集、整理しています。今後、国や県の動向を見ながら、静岡県における保育所・こども園版キャリアパスのイメージとして一覧できる形で会員に示し、活用してもらい、さらに、各支部・地区等の間で、参加者の相互乗入も図ってもらうような研修体系にしていきたいと思っています。今後とも皆様のご協力をお願い致します。

今年度内の研修会は次の通りです。

○新規採用予定職員研修会

平成二十九年二月中旬から下旬

(会場は各支部の研修会場にて)

青年部会

部会長 なごみこども園 志賀口大輔

今年度も青年部として各支部における研修

会をはじめ、支部を越えて情報交換や交流活動、研修・研究活動などに力を入れてきました。保育を取り巻く制度や社会情勢等の変化の中で、次代を担う青年部として自覚を持ち、まっすぐ子ども達の最善の利益を見つめるとともに、ゆるぎない思いをもって組織強化と自己研鑽に努めていきたいと思っています。今後も青年部の活動にご理解とご協力をよろしくお願い致します。

●実績報告

五月二十五日(木)第五十七回静岡県保育研究大会(応援スタッフとして参画)
六月三日(金)青年部総会並びにシンポジウム「新たな制度で変わったこと。かわらないこと」

●第三十九回全国青年保育者会議(静岡大会)にむけて

五月十二日に、永田町で行われた全国青年部長会(定期総会)にて、静岡大会が承認され、大会が正式に決定しました。それを受けて各支部青年部より実行委員を選任し話し合いを行って参りました。

九月に行われた第三十八回岡山大会では、実行委員が参加し、大会運営を視察するとともに、情報交換会や閉会式にて、次期開催地である静岡大会のアピールを行わせていただきました。大変豊かな分科会が行われていました。

各会場では、参加者が学びや気づきを得るとともに、感情が揺さぶられたのか歓声が上がる様子も見られました。次年度の静岡大会

は現在、実行委員の役員を中心として話し合いが進められております。予算や講師の選定など、概略が決まりつつあります。来年一月二十四日(火)には、実行委員全員と日本保育協会青年部の執行部との合同会議を控えており、今後静岡大会に向けての活動をさらに本格化・活性化していく予定です。大会の概要は以下のとおりとなっております。大会に向けて実行委員一同一丸となって進めて参りますので、今後とも皆様のご理解とともに、周囲への大会周知へのご協力をお願い致します。

【第三十九回全国青年保育者会議静岡大会】
テーマ…世界の宝を守ろう。ふじのくにで目指す教育・保育の頂上
日程…平成二十九年九月六日(水)～八日(金)
場所…ホテルアソシア静岡

広報委員会

委員長 相生保育園 吉野恵人

年二回の機関紙「ほいく静岡」の編集・発行が主の活動です。今号ではハワイ研修報告、ふじさんっこ応援フェスタ等の特集しました。

委員会では、会員の皆様によりよい情報提供ができるようにと、記事内容の検討や割付けなどの意見をたくさん出していただき、毎回の発行をしています。

子どもたちの生き生きとした姿をこれからも伝えていきたいと思っておりますので、写真または画像の提供をよろしくお願い致します。

スマートフォン対応
画面を標準装備!

手軽に簡単更新

PassTell Blog

パステルブログ

22年間、1,000以上の実績!

ホームページ制作



専門的な知識がなくても、ホームページを手軽に更新でき、情報を必要な時にリアルタイムに配信できます。また、保護者世代の約7割が利用しているスマホ画面を標準装備。今ならホームページ運営に役立つ小冊子を先着20名様にプレゼント!

クラウド型
園児管理システム

パステル Apps

園児情報を安全に一元管理

業務の負担を軽減



園児・保護者・職員の基本情報を元に、メール配信など複数の業務を一元管理。まもなく登場する登降園管理では保護者が送迎時に打刻でき、延長分の集計も行えます。筑波大学と共同開発した園児の発達支援ツールとも連携。30日間無料体験あり。

問合せ ☎054-626-8888 パステルIT新聞事務局 <http://passtell.jp/>

さまざまな危険からお子さまをお守りする



『園児総合保障共済制度』

キッズカード (こども総合保険)

AIU損害保険株式会社

日々大きく成長されるお子さまたちの行動には予測できないことも多く、何かとお心づかいのことと存じます。いつ、どこで何が起こるのか予想もつかない事故の、確かな“まもり”として本制度をお届けいたしております。

静岡支店 〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1
水の森ビル5階
☎: 054-284-2781
浜松支店 〒430-7715 浜松市中区板屋町111-2
浜松アクタワ-15階
☎: 053-454-0321
沼津支店 〒410-0801 沼津市大手町3-8-25 7階
☎: 055-963-8081



すべては、子どもたちのために。

地域特有の個性と文化を育み、

保育環境の未来を提案する。

それが、私たちの仕事です。

株式会社 ジャクエツ

保育士の人材紹介・派遣
asuka アスカグループ

保育士求人ポータルサイト
保育情報どっとこむ

くわしくはwebで

東京・横浜・相模原・八王子・大宮・宇都宮・高崎
つくば・新潟・大阪・福岡・広島・名古屋



誕生!!



東武トップツアーズ

2015年4月1日

トップツアー株式会社は東武トラベル株式会社と合併し

「東武トップツアーズ株式会社」として生まれ変わりました

東武トップツアーズ株式会社静岡支店

〒420-0859 静岡市葵区栄町3-1
あいおいニッセイ同和損保静岡第一ビル10階
TEL:054-255-1919 / FAX:054-252-9509

こどもの笑顔がみたいから

安心・安全な
保育園用おやつ



全国の保育園から
お使い頂いています



株式会社サンワールド

＜静岡支店＞〒421-0121 静岡市駿河区広野2-10-17

TEL054-256-6332 <http://www.sunworld-honsha.co.jp>

社会福祉法人支援システム「創・ゆとり」シリーズ

保育所「ICT化推進補助金」対応！

保育所事務処理の“作業効率化・正確化”を応援します！

園-SiEN(支援)

園児の記録を統合管理します
出席簿・保育日誌・週案・月案等を、
現在ご利用中の書式でデータ管理
できます！

財務会計2017

「新会計基準」準拠！
シンプルに使いやすく、予算～仕訳
～決算まで安心の、財務会計シス
テムです

給与計算2017

「給与実務カレンダー」「職員一覧入
力画面」等、便利な機能を追加して
生まれ変わった、給与計算シス
テムです



ISO9001・ISO27001認証 ITインテグレーター

株式会社 **ユニテック**

〒420-0911 静岡市葵区瀬名1丁目18-33 ユニテックビル
TEL:054-264-1111 FAX:054-264-7771

ホームページ www.unitec.jp メールアドレス eigyo@unitec.jp



子ども・子育て支援制度対応・ICT補助金対象システム 「PAL ANGEL (パルエンジェル)」

ICカードで簡単操作の登降園管理、園務日誌、保育計画、報告書等、多様化する 保育園の
事務作業をサポートいたします。クラウドサービスで安心です！

園の紹介、情報公開は簡単便利な
ホームページで！
「らくらく更新web」

苦情解決、事業報告、行事予定、アルバム等が
園のパソコンで簡単に更新できます！

簡単操作のメール配信システム
低価格で多機能！
「チェックインシステム」

緊急連絡他、アンケート調査、質問回答集計、閲
覧状況、受信状況も把握できます！



株式
会社

データサービスセンター

〒411-0912 駿東郡清水町卸団地63-2
TEL:055-972-7717 FAX:055-976-1057

<http://www.dataeast.co.jp> E-mail:h-sanada@dataeast.co.jp



御殿場市 双葉保育園 勝又秀文
他の委員の皆様には、御迷惑はか
りおかけしました。

函南町 函南さくら保育園

田中千佳子

皆様のおかげで、無事大役を勤め
ることができました。ありがとうございました。

沼津市 原町保育園 鶴谷由美子

みなさまのおかげで、なんとか続けられました。
ありがとうございました。

老眼にムチ打ってがんばりました。
静岡市 月影保育園 浅井哲朗

無事に冬号も発行することが出来ました。
静岡市 相生保育園 吉野恵人

忙しい中、作り上げました。見て下さい！
静岡市 麻機保育園 鈴木克明

長い間、お世話になりました。
静岡市 ゆりかご保育園 神野博行

本号で無事に広報委員の仕事を終えることが出
来ました。読者の皆様さようなら。
静岡市 あいわ保育園 増田俊一

今回も無事に編集を終えることができました。
任期末も終わり、来年度はそろそろ……。
浜松市 入野こども園 中村勝彦

おかげさまで今季も無事終わりました。来年度
もよろしく願います。
袋井市 袋井ハロー保育園 鈴木 康

今年も無事に編集が終わり、また来年に向けが
んばりたいと思います。
湖西市 真愛保育園 松浦弘太郎

海外交流研修会・ハワイ



Aloha



「ほいく静岡」原稿写真募集中

保育実践・研究の紹介や育児相談・講座の紹介など奮ってご寄稿下さい。
ホームページ : www.hoiku-shizuoka.org

✉ 投稿先 静岡県保育所連合会

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号
TEL / FAX : 054-251-8873